食道癌

レジメン名	薬剤名	投与量	点滴時間	1	2	3 4	4 5	6	7	8	9	10 11	12	13	14	15 1	6 1	7 18	19	20	21	22 2	23 24	1 25	26	27	28	備考	
5-FU/CDDP	フルオロウラシル	800 mg/m³	24時間	ļ	1	↓ .	$\downarrow \downarrow$																					・3~4週毎に施行	
	シスプ [°] ラチン	80 mg/m²	2時間	ļ																								・シスプラチンは生食で溶解、前後に hydrationが必要	
Pembrolizumab/ 5-FU/CDDP	キイトルータ゛	200 mg/body	30分間	Ţ																								・3週毎に施行 最大6コース 終了後はPembrolizumab単独療法を継続 ・シスプラチンは生食で溶解、前後に hydrationが必要 ・フィルター付き点滴セットを使用する	
	フルオロウラシル	800 mg/m ²	24時間	ļ	Ţ	↓ .	1 1																						
	シスプ [°] ラチン	80 mg/m²	2時間	ļ																									
DCF (DTX60/CDDP60)	ト゛セタキセル	60 mg/m²	1時間	ļ																								・3週毎に施行 ・シスプラチンは生食で溶解、前後に hydrationが必要	
	シスプラチン	60 mg/m ²	2時間	ļ																									
	フルオロウラシル	750 mg/m²	24時間	ļ	Ţ	↓ .	1 1																						
Nivolumab	オプジーホ゛	240 mg/body	30分間	↓												1												・2週毎に施行 ・フィルター付き点滴セットを使用する	
4weekly Nivolumb	オプジーホ゛	480 mg/body	30分間	ļ																								·4週毎に施行 ·フィルター付き点滴セットを使用する	
	オキサリフ [°] ラチン	85 mg/m^2	2時間	ļ												\downarrow												・2週毎に施行 ・オキサリプラチン、レホホリナートの溶解液は5% 糖液	
mFOLFOX6	レホ゛ホリナート	200 mg/m ²	2時間	ļ						П						Ţ													
	フルオロウラシル	400 mg/m ²	急速点滴	J						П						Ţ													
	フルオロウラシル	2400 mg/m ²	46時間	Ţ												ļ													
Nivolumab/	オプジーホ゛	360 mg/body	30分間	↓																		Ţ						・Nivolumabは3週毎、Ipilimumabは6週毎	
Ipilimumab	ヤーホ゛イ	1 mg/kg	30分間	ļ																								・フィルター付きの点滴セットを使用する	